

「いのちを守るための気づき」(20分) 対象/小学生用・中学生用・高校生用

1. プログラムの趣旨

- ・いのちを守るためのマークを知ろう。
- ・いのちを守るためのマークに込められた思いに気づこう。

2. ねらい

- ・町の防災に関わる表示や看板について関心をもつことができる。
- ・日頃から意識して生活することで、町にはいのちを守るためのヒントがあることに気づく。

3. 展開

段階	学 習 内 容	教師の支援・指導上の留意点
導入 (5分)	①PowerPoint に表示されたものが会場内にくつつあるか数える。 ②PowerPoint に表示されたマークの意味を考える。 ・それぞれに意味があることを理解する。 ③本時のねらいを確認する。 いのちを守るマークを見つけよう	<ul style="list-style-type: none"> ・赤いもの、丸いもの等色や形に注目させることで、意識すると今まで見ていたものが違って見えることを実感させる。 ・身のまわりにもたくさんの表示があることに気づかせ、マークの意味について関心をもてるようにする。 ・絵や簡単な言葉だけで表していることが分かるようになっていくことに気づくことができるようにする。
展開 (10分)	④それぞれの防災マークが表している意味を考える。 ⑤防災マークにはどのような思いが込められているかを考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・防災の意味を説明し、様々なマークの中から防災マークに目を向けさせる。 ・マークを作った人の気持ちやその場所にできた理由を考えることで、マークの重要性に気づくことができるようにする。
まとめ (5分)	⑥まとめをする。 防災のマークはいのちを守るためのメッセージである。 ⑦次時の学習について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・気づくためには意識して見る大切であることを確認する。 ・これから自分の町にあるマークを調べたり必要に応じて作成していったりしていくとする気持ちをもてるようにする。

※本プログラムは、付属CD-Rに収録されたPowerPointデータを使います。

<いのちを守るマーク例>



非常口のピクトグラム



津波注意の標識
(JIS Z 8210 : 2009)



津波避難ビルの標識
(JIS Z 8210 : 2009)



お手洗いのピクトグラム
(JIS Z 8210: 2002)



携帯電話禁止のピクトグラム
※



フラッシュ撮影禁止のピクトグラム
※



飲食禁止のピクトグラム
※



障害物注意のピクトグラム
※



動物注意の標識
(協力: 沖縄県)



動物注意の標識
(協力: 沖縄県)



とびだし注意の標識
(協力: 沖縄県)



非常口のピクトグラム



津波注意の標識
(JIS Z 8210: 2009)



津波避難場所の標識
(JIS Z 8210: 2009)



津波避難ビルの標識
(JIS Z 8210: 2009)



津波避難ビルの標識
(協力: 高知市)



津波避難場所の標識
(協力: 高知空港ビル株式会社)



海拔表示板
(協力: 伊勢市)



避難場所の標識
(協力: 鳥取市)



避難場所の標識
(協力: 静岡市)



津波避難ビルの標識
(協力: 函館市 ホテル函館ロイヤル)